

Cグループ。便い

みかん湯の素作りは良い香りに包まれて..

今号では、みかん湯の素作りの様子をお伝えします。教室中がみかんの良い香りに包まれて、アロマ効果抜群の環境で製作に励んでおります。

- ◆ 乾燥させたみかんの皮を小さくちぎって製氷皿に入れます。「終わり」がよくわかって集中して取り組みます。入れ終わると「先生、できました！」と自信たっぷりに報告しています。



- ◆ ペアになっての袋詰めでは、「ありがとう」と“あったか言葉”が飛び交います。

- ◆ みかんの皮を 7g 量ります。回数を重ねるごとに、正確さと早さが向上しています。隣の友達に「どうぞお願いします」としっかり伝えて、息もぴったりです。
- ◆ ペアで活動していますが、「ペアと言えバ？」と聞くと、「協力！」とすぐにキーワードを答えてくれます。



- ◆ 「自分で(やる)」とジェスチャーで宣言してみかんの皮をちぎります。そばで先生と一緒にちぎり始めると、ますますやる気が全開になり、集中できる時間も長くなっています。



- ◆ 隣の友達とペアになって、取り組んでいます。空の容器を「(みかんの皮を入れて下さい) お願いします」と声を出してしっかり伝えていきます。

- ◆ 「いい香り～」と香りを満喫しながらみかんの皮を丁寧にちぎっています。細かい作業は、「私に任せて！」と自信に満ちて取り組んでいます。



- ◆ 袋詰め活動では、製品の裏表を確かめて、袋に入れ、美しく仕上げることができます。「友達にプレゼントしたい」、そうです。喜んでくれることでしょう。